

平成28年2月25日
資金管理センター

平成28年度資金管理料金特別会計における資金の運用計画(案)

1. 平成27年度の運用実績

平成27年度の資金管理料金特別会計の資金運用については、平成27年2月開催の第60回資金管理業務諮問委員会において運用の上限額を25億円とすることについての承認を受け、従前の運用の方針(平成20年3月開催の第23回資金管理業務諮問委員会にて承認)に基づき、国債による運用を実施した。

平成27年度の運用実績(利息収入)は1.8万円となる。

2. 平成28年度の運用額について

平成28年度資金管理料金特別会計の収支見込み(現金受渡ベース)は次のとおり。

収 入 (A)	33億円
支 出 (B)	35億円
平成27年度からの繰越額(C)	12億円
国債償還金(平成27年度運用額)(D)	25億円
現預金残高[(E) = (A) - (B) + (C) + (D)]	35億円

上記現預金残高35億円から運転資金として通常月の3ヶ月分の支払に相当する10億円を控除した25億円を平成28年度の運用の上限額とし、新たな「資金管理料金特別会計における運用の基本方針」(資料5「別紙」参照)に基づき、資金運用を実施する。

(参考)大口定期預金の利率(1年)

平成28年2月5日 : 0.025%

以上